●● 校訓（より正しく・より豊かに・よりたくましく）●●

令和7年度　帯広市立帯広小学校　学校便り

帯小の窓

通いがい、通わせがいある学校、今日もおもしろかったなぁ

～ 学校教育目標 ～

- ○　よく考え、意欲的に学ぶ子
- ○　命を大切にし、たくましくやりぬく子
- ○　豊かな心を持ち、協力し合う子
- ○　勤労の大切さを知り、すすんで働く子

ＮＯ．11　令和７年６月 20 日発行

校長　黒島　俊一

３つの「カエル」で前向きに生きる

幕別町の「十勝ヒルズ」に行くことがあります。四季折々の草花が心にゆとりと潤いを与えてくれ、自分にとってのパワースポットの一つなのですが、先日５月中旬の夜、そこでのライトアップイベントの際、池で大量のカエルがしきりに鳴いているのを目の当たりにしました。最近カエルの鳴き声を聴く機会が少なくなったと感じていましたので、その「大合唱」は圧巻でした。

本校第 26 代本校校長の米原良信氏（平成 14～15 年）は、一般教員で本校に勤務していたその昔、学校西側の北栄グリーンロードにあたるところが藪になっていて、動植物の宝庫。カエルも含め、いろいろな生き物がたくさんいて、子供たちとよく取りに行って楽しかった話をよく聞かされました。もう 50 年以上前の話です。

先日「カーミット」というカエルの「マペット」のことを、子供たちが教えてくれたこともあったので、今回はこのカエルにちなんで、３つの「カエル」のことを考えてみます。

１つ目は、「カンガエル（考える）」という「カエル」。

私の場合、子供たちに、また先生方に、保護者や地域のみなさんにどんな話をしょうかと考える時。こんなこと言ったら相手はどんな気持ちになるだろうと想像する時。たまに家族で行く外食で、お寿司にしようか、焼肉にしようか、何にしようかとお店探しに迷ったときに、頭の中に出てくる「カエル」、これが「カンガエル（考える）」です。

たとえば、算数の問題が解けない。あいさつしたり話しかけたりしても知らんぷりされた、なぜなんだろう、どうしてなんだろう。人は人関係で毎日いろんなことで考え、時に悩んだり迷ったりするものです。そんな時、ちょっと立ち止まらせてくれるこの「カエル」は、考えれば考えるほど大きくなって、とても賢くしてくれる「カエル」です。

２つ目は、「キリカエル（切りかえる）」というカエル。

お家の人から叱られて気持ちが落ち込んでいる時。ゲームや試合などで、どんな手を打っても相手が強くて負けそうな時。難しい問題に挑戦して、いくら考えても答えが浮かんでこない時。そんな時に出てくるカエルです。終わったことをくよくよしないで、今度頑張ろうよ。おいしいおやつやご飯を食べて忘れよう、と励ましてくれます。

発想の転換で、頭の中をリセットして、算数の式だけでは説明がつかない、できない時、図や絵、線分図等を使って、ほかの方法を考えて解き方を変えていくのも「キリカエル」です。試合やゲームで点を取られてしまっても、この「カエル」で気を取り直し、上手くいかなかった後ろではなく、前を見ていこうと教えてくれる「カエル」です。

３つ目は、「フリカエル（振り返る）」というカエル。

キリカエルとは逆の「カエル」。もう終わってしまったことを振り返る「カエル」です。私たちはよく「反省会」をしますが、これも「フリカエル」の一つ。なぜ失敗したのだろうかと振り返ってみて、この次に生かしていくためなのが、よくある反省なのですが、大事にして欲しいことは、うまくいったことも反省して、どうしたから上手くいったのかという前向きの反省、成功体験の確かな積み上げと認識も大事にしてほしい視点です。

「カンガエル」、「キリカエル」、「フリカエル」、３つの「カエル」の使い分けで、よいことが生まれ、気持ちが前向きになる効果もありそうです。

＜参考＞　昌三こころの言葉　（黒満出版）

運動会明けの今週 17 日（火）から、送迎バスで啓西小学校の拠点プールを利用した水泳学習（計5回）が始まりました。暑くなってきたこの時期の水泳がうれしいですね。

なお、今年も夏季休業中に帯広小発啓西小プール行き無料送迎バスが４回運行されます。ご利用下さい。

①７月２５日（金）午前　②７月３０日（水）午後
③８月　４日（月）午前　④８月　７日（木）午後

詳しくは改めてご案内します。

水泳学習が始まりました
夏休みも啓西小プールへＧｏ！

帯広小の今日のきらきらさん

北海道小学生陸上競技大会帯広会場（6月14日）
6年男子　4×100mリレー　3位
6年男子　100m　8位　　15秒79
6年　清田　祥矢　さん
帯小のアスリート

今年も学校花壇が素敵に仕上がってきそうです

帯広小学校は特別な教員の配置マンパワーがすごい！

本校には、児童数の規程に基づいた教職員の配置にプラスして、北海道教育委員会の指定を受けた「学校力向上総合実践事業」の加配のほか、道内でも有数の多くの教員が特別に配置されています。配置内容は次の通りです。

① **学校力向上総合実践事業加配１名＜ＭＴ加配１名＞**
3～6年理科　5，6年算数各専科　佐藤太紀　教諭
② **体育専科加配１名**
3～6年体育　長谷川未奈　教諭
（本校在籍　東小と兼務）
③ **主幹教諭１名**
低学年音楽専科兼務　飯田　忍　主幹教諭
④ **外国語指導専科加配１名**
3、5、6年外国語活動・外国語科　磯谷麻江　教諭
（柏小在籍　本校と東小を兼務）
⑤ **外国語指導時間講師配置１名**
4年外国語活動　川村愛裡　教諭
⑥ **ハーフタイム時間講師配置１名**
1～4年生算数少人数指導　板谷裕康　教諭

机から机へ、人から人へ、動きのある学び合いが進められています。

① 学校力向上総合実践事業の指定校として、１名の加配を受け、3～6年理科と5、6年算数の全時間を専科指導としてマネジメントティーチャーの佐藤教諭（MT）が指導にあたります。より専門性の高い指導で、道教委や市教委の指導を受けながら学力向上等の取組を進めています。

② 子供の体力向上に資する授業改善を進めます。3～6年の全ての体育の専科指導と、お隣の東小学校5、6年生の体育も担当します。担当の長谷川教諭は市教委や市内管内の専科教諭と連携しながら、体力向上に向けた専門的な指導の工夫に努めています。

③ 校長や教頭の補佐役として、学校の教育活動の円滑な推進に向けて、教職員のパイプ役、リーダー的役割を担うのが飯田主幹教諭です。本校では、低学年の音楽の専科指導のほか、出張等で学校を不在にする教員の補充計画や代わりに指導を務め、学校全般を動かす役割を担っています。

④ 3年外国語活動・5、6年外国語科の専科指導を担当し、元本校在籍、柏小学校在籍の磯谷麻江教諭は、東小学校と本校を兼務し、子供の興味関心を高める授業づくりに努めています。

⑤ 4年生の外国語活動の専科指導にあたられているのが、川村愛裡教諭です。週1時間の指導ではありますが、外国語の専門性の高い指導をいただいています。

⑥ ③の配置と共に配置されたもので、午前中のみの勤務で、1～4年生の算数 TT、少人数指導に当たります。本校開校110周年の時の教頭でもあり、校長等も長く歴任された、経験豊富な板谷裕康教諭に指導いただいています。

たくさんの人的配置を有効に教育活動に生かし、効果を上げて参ります。

帯広小出前授業続々 専門家に学ぶシリーズ

おびひろ市民学の一環で、市の清掃事業課の出前講座「環境学習支援事業」に廃油で走るゴミ収集車が学校に登場し、ゴミの分別やゴミ捨て体験学習が行われました。（排気ガスはほんのりてんぷらの香り）

4年生の子どもたちが、ゴミ出しやごみの分別など、実践的に学習しました。